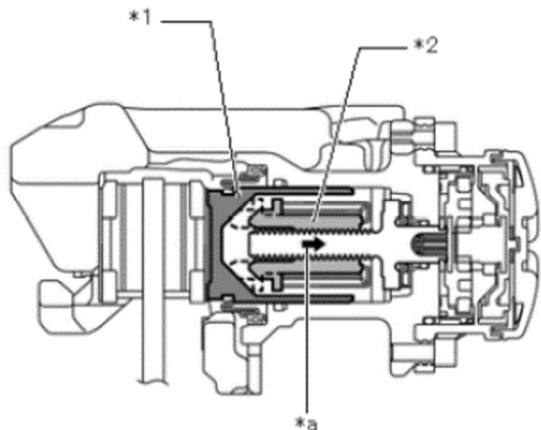


[トヨタ]リヤブレーキパッド交換モード (例：アルファード/ヴェルファイア AGH/GGH/AYH3#)

リヤブレーキパッド交換モード



*1	リヤディスクブレーキピストン
*2	ナット
*a	パッド交換モードにすることでナットが内側に戻る

- 参考：
- ・リヤブレーキパッド、ディスクロータを交換する場合、ディスクブレーキシリンダ ASSY RR 内部にあるナットが前進しているため、ナットをシリンダ内側へ戻す必要があります。
 - ・パッド交換モードにすることにより、ナットをシリンダ内側へ戻すことができます。




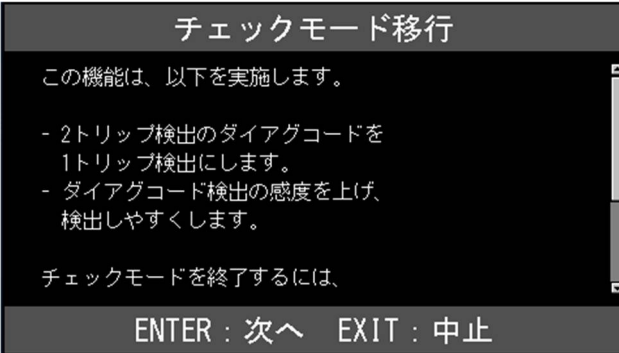
● 電動 PKB チェックモード移行


手順/操作

1.	<p>イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM-R を車両に接続して下さい。</p>	
2.	<p>イグニッションスイッチを ON にして下さい。 (ブレーキペダルを踏まずに、 プッシュスタートスイッチを 2 回押します)</p>	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; text-align: center;"> <p>ブレーキを踏まずに 2 回プッシュします。</p> </div> </div>

<p>3.</p>	<p>『メーカー選択』から[トヨタ/レクサス]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>4.</p>	<p>地域設定から日本を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>5.</p>	<p>『車両選択』から[自動選択]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>6.</p>	<p>検出された車両情報と実際の車両情報に間違いが無い事を確認して [ENTER] を押して下さい。</p>	

		<div data-bbox="863 197 1497 517"> <p>車名</p> <p>ALPHARD/VELLFIRE</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> </div> <div data-bbox="863 546 1497 866"> <p>車型</p> <p>AGH</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> </div> <div data-bbox="863 893 1497 1214"> <p>エンジン型式</p> <p>2AR-FE</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> </div> <div data-bbox="863 1240 1497 1561"> <p>オプション</p> <p>2015(H27)年1月~2017(H29)年12月</p> <p>2018(H30)年1月~</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> </div>
<p>7.</p>	<p>『トヨタメインメニュー』から [作業サポート]を選択し[ENTER]を押して 下さい。</p>	<div data-bbox="863 1637 1497 1995"> <p>トヨタ メインメニュー</p> <p>診断 カスタマイズ 作業サポート</p> <p>アクティブテスト</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> </div>

<p>8.</p>	<p>『作業サポート』から作業サポート[New]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>9.</p>	<p>『作業サポート』から[電動 PKB]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>10.</p>	<p>『電動 PKB』から[チェックモード移行]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>11.</p>	<p>この機能は、以下を実施します。 2トリップ検出のダイアグコードを 1トリップ検出にします。</p> <p>ダイアグコード検出感度を上げ、 検出しやすくします。</p> <p>チェックモードを終了するには、 IG OFF-->IG ONして下さい。</p> <p>注意：車両によっては、チェックモード 終了のため 20 秒間 IG OFF 状態を保つ 必要がある場合があります。</p> <p>内容を確認して[ENTER]を押して下さい。</p>	

!	<ul style="list-style-type: none"> ・ チェックモード移行が正常に行われると前画面に戻ります。 ・ 故障がある場合はメッセージが表示されます。 	
12.	<p>これより車上操作のみとなり診断機は使用しません。</p> <p>ブレーキペダルを踏み、 エレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)を 5 秒以上リリース側に押し下げます。</p> <p>パーキングブレーキ作動状態から操作すると 電子パーキングブレーキモーター作動音が 2 回に分けてします。</p>	

注意：

- ・ **必ず IG ON 状態で行います。**
- ・ **ブレーキペダルは、パッド交換モードになるまで踏み続けること。ブレーキペダルを踏んでいないとシリンダブーツがねじれる場合があります。**
- ・ **パーキングブレーキの操作を行うと通常状態に戻ってしまうため、作業が終了するまでパーキングブレーキ操作は行わない。**
- ・ **作業時(リヤブレーキパッド交換等)は、パーキングブレーキが作動してリヤディスクブレーキピストンが脱落する恐れがある為、絶対にエレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)操作及び IG ON にしてシフト操作を行わない。または、パーキングブレーキアクチュエータ ASSY のコネクタを切り離すか、バッテリーマイナスターミナルを切り離して作業を行います。**

参考：

- ・ **パッド交換モード移行時にパーキングブレーキランプ(赤)が点滅(0.25 秒間隔)します。しばらくするとパーキングブレーキアクチュエータ ASSY が作動し(パーキングブレーキロック状態から操作すると、作動後一度パーキングブレーキアクチュエータ ASSY のモータが停止し、再度作動を開始します)。作動完了後パーキングブレーキランプ(赤)が遅い点滅(1 秒間隔)に切り替わります。(ナットがシリンダ内側へ戻され、パッド交換モードになります)。**

13.

作業(リヤブレーキパッド交換等)終了後、
エレクトリックパーキングブレーキスイッチ ASSY(コンビネーションスイッチ ASSY)を
押し上げ、ロック操作を行います。

ロック作動状態になる際
電子パーキングブレーキモーター作動音が
します。
ロック作動状態になると
赤 LED が点灯します。

ここまでの作業が終わりましたら通常モード
となり作業終了です。



注意:

- ・パッド交換モード移行時にダイアグコード C13A7/43 を検出する場合があります。
検出された場合は作業 (リヤブレーキパッド交換等) 終了後ダイアグコードを消去します。